

2019年9月30日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移しているものの、観光関連の一部で弱含んでいるほか、生産活動や消費関連、投資関連がやや弱含むなど、全体としてやや弱まっている。

生産活動は、6月の鉱工業生産指数が7か月連続で前年を下回った。電子部品関連は、やや弱含んでいる。食品関連では、畜産がやや弱含んでいる。個人消費関連はやや弱含んでいる。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、4か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は調査対象の全ての施設で前年を下回った。

【生産活動】… やや弱含み

電子部品関連は、やや弱含んでいる。

7月の焼酎生産は2か月連続で前年を上回り、出荷量はほぼ前年並みだった。

5月のかつお節生産は、7か月連続で前年を下回った。

8月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向けはほぼ前年並みだったものの、公共工事向けは前年を下回り、全体でも7.8%減と5か月ぶりに前年を下回った。

8月の紙パルプ生産は、4か月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギは前年を下回り、ヒノキは前年並みだった。

【畜産関連】… やや弱含み

7月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったものの、価格は前年を上回った。8月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は前年を下回り、A3は14か月ぶりに前年を下回った。7月の枝肉生産量は前年を下回った。

8月の豚肉相場は前年を下回った。7月の枝肉生産量は前年を上回った。

8月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。7月の処理羽数は前年を上回った。

8月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… やや弱含み

7月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では2か月ぶりに前年を下回った。7月の専門量販店販売額は4.1%減となった。

7月の乗用車新車販売台数は、ほぼ前年並みだった。車種別にみると、普通車は0.7%増、小型車が0.1%減となった。8月の軽自動車は5か月連続で前年を上回った。

【観光関連】… 一部で弱含み

8月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、東北、中国地方からの入り込みが増加したものの、中部、関西、九州、韓国、台湾からの入り込みや、個人客が落ち込んだことなどから、4か月連続で前年を下回った。鹿児島地区は九州、韓国、台湾からの入り込みが落ち込んだものの、東北、関東、香港、中国からの入り込みや団体客が伸びたことなどにより、3か月連続で前年を上回った。霧島地区は九州、韓国、台湾からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、2か月連続で前年を下回った。指宿地区は関東、中部、九州、韓国、台湾からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、8か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人客が減少し、4か月連続で前年を下回った。

8月の主要観光施設入場者数は、前年の大河ドラマの反動減などで、調査対象の全ての施設で前年を下回った。

【投資関連】… やや弱含み

8月の公共工事は、件数は前年をやや下回り、請負金額は前年を下回った。7月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を下回った。7月の新設住宅着工戸数は、持家は前年を上回ったものの、貸家、分譲が前年を下回り、全体で16.4%減と2か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、3.6%増となった。

7月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3か月ぶりに前年を上回った。

【貿易関連】… 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

7月の輸出額はゴムタイヤ及びチューブ、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を下回り、全体で14.8%減と8か月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で9.4%減と2か月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

7月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.35倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

7月の県内金融機関の貸出金残高は前年を3.2%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

8月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が4件で前年同月（9件）を下回り、負債総額は3億3百万円で前年同月（31億36百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）